

各 位

2023年4月3日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

塗ってよし、眺めるだけでも楽しめる身近な花のぬりえ

『季節を彩る散歩道の花ぬりえ』発売

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、散歩道で出会える野に咲く身近な花のぬりえ『季節を彩る散歩道の花ぬりえ』を2023年4月3日に発売しました。



【商品詳細】

書名： 季節を彩る散歩道の花ぬりえ

著者： おくやまひさし

価格： 1,430円(本体1,300円+税10%)

発売日： 2023年4月3日

仕様： A4変形版ソフトカバー・
本文64ページ

<https://www.yamakei.co.jp/products/2822490620.html>

【本書の概要】

ボタニカルアートの第一人者、おくやまひさし氏が描く、散歩道で出会える身近な花28種を収録したぬりえ本。鮮やかな色彩の原画をお手本に、初心者でも手軽に、バラエティに富んだ花のぬりえが楽しめます。彩色は色鉛筆と水彩絵の具、どちらにも対応。季節を彩る花を、より身近に感じられる1冊です。

【著者プロフィール】

おくやまひさし

1937年、秋田県横手市生まれ。幼少時より自然や植物に親しむ。漫画家の馬場のぼる氏に師事した後、写真技術を独学で学び、日本各地のフィールドで撮影・観察活動を開始。以降、イラストレーター、写真家として図鑑や写真集、書籍を数多く制作。日本を代表する、ボタニカルアートの第一人者。

【収録している花】

ツバキ レンゲソウ ボケ ソメイヨシノ サトザクラ チンチョウゲ ガーベラ ナノハナ ヒナゲシ ムラサキ
 ツユクサ ムクゲ カイドウ デルフィニューム タンポポ スイセン トルコギキョウ オオマツヨイグサ カタ
 クリ オオムラサキ パンジー タチツボスミレ カンアオイ グラジオラス ナンバンギセル ヒガンバナ ツ
 ワブキ キダチアロエ シクラメン 全 28 種

【ページ見本】

おくやま ひろしさん 監修

花の塗り方アドバイス

ぬりはじめの一手は材料選びから。本音に掲載しているおくやまさんの実例は水彩絵の具で描かれたものですが、おすすめは水彩タイプの色鉛筆か水彩絵の具。ふつうの色鉛筆でも描けますが、水筆で色をぼかしたり、グラデーションがつけられる水彩タイプがベターです。



水彩絵の具

おくやまさんがおすすめるのは、三菱ペンシル「uni」の水彩タイプ水彩絵の具24色セット(水筆付き)です。赤・青・黄・緑系のパレットが数本ずつ入っていて、ぬり入門向きと好評。本音に掲載している花の色彩がほとんど再現できるセットです。参考価格：4664円



色鉛筆

おくやまさんがおすすめるのは、三菱ペンシル「uni」の水彩タイプ水彩絵の具15色セット、薄くぬくことで透明感を出したり、濃くぬくことで立体感を出したり、ぬきぬきでみずみずしく仕上げたり、色みをお自由に調節できるのが特徴です。15色は少々少なめですが、色を混ぜて使うことで、微妙な色合いも再現可能です。参考価格：1800円程度

塗り方手順 (水彩色鉛筆)

色鉛筆(水彩タイプの)の色彩の基調は、濃い色から塗っていく。水筆でなじませながら濃い色で濃淡をつけていくこと。色鉛筆で塗った部分を、水筆でさらさらと塗って馴染ませるのが、水彩色鉛筆の魅力です。

- まずは、オシベの中心から**
 彩色の順番は自由ですが、まずは花の中心部、おしべの黄色から塗っていきます。最初から濃いめの色でパキッと目立たせます
- 花びらは薄い色から濃くしていく**
 花びらは薄い色をベースに濃淡をつけていきます。最初から濃い色だと、グラデーションがつけられず単調な色調になるので注意
- 水筆で色をなじませる**
 花びら全体に薄く着色できたら、水筆で色をなじませます。水筆でさらさらと塗って、写真のような雰囲気に!
- 濃いめの色を足して立体感を出す**
 花びらの中心部に濃いめの色を足して、水筆でなじませます。色の濃淡を出すことで、いっきに立体感が出てきます
- 葉も薄い色から濃く、が基本**
 花びら同様、薄い色からスタートして、葉の先端部分に濃い色を入れて、水筆でなじませて濃淡をつけていきましょう
- 花と葉がひとまず完成!**
 こんな感じに花と葉が仕上がったら、同じ要領で彩色を進めていきます。失敗を恐れず、感じるままに自由に塗っていきましょう

ツバキ

ツバキ科ツバキ属
 葉数 葉は対生または輪生
 花期 2～5月
 花色 赤、白

花のつき方 枝先につく
 葉の向き 葉は互生
 葉の形 楕円形で縁は鋸歯状
 葉の長さ 10～15cm
 葉の裏面 緑黄色




ツバキはサボテン科と見られるが、実はバラ科の植物で、オシベの先端が長く、葉の裏面が黄緑色で、葉の裏面に毛が生えている。葉の裏面に毛が生えているのは、葉の裏面に毛が生えているから。

ソメイヨシノ

バラ科サクラ属
 葉数 葉は対生または輪生
 花期 3～5月
 花色 白

花のつき方 枝先につく
 葉の向き 葉は互生
 葉の形 楕円形で縁は鋸歯状
 葉の長さ 10～15cm
 葉の裏面 緑黄色






ソメイヨシノは、花の咲く時期が長く、葉の裏面に毛が生えている。葉の裏面に毛が生えているのは、葉の裏面に毛が生えているから。

オオマツヨイグサ

キク科キク属
 葉数 葉は対生または輪生
 花期 7～9月
 花色 黄

花のつき方 枝先につく
 葉の向き 葉は互生
 葉の形 楕円形で縁は鋸歯状
 葉の長さ 10～15cm
 葉の裏面 緑黄色

オオマツヨイグサは、花の咲く時期が長く、葉の裏面に毛が生えている。葉の裏面に毛が生えているのは、葉の裏面に毛が生えているから。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：久田

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>